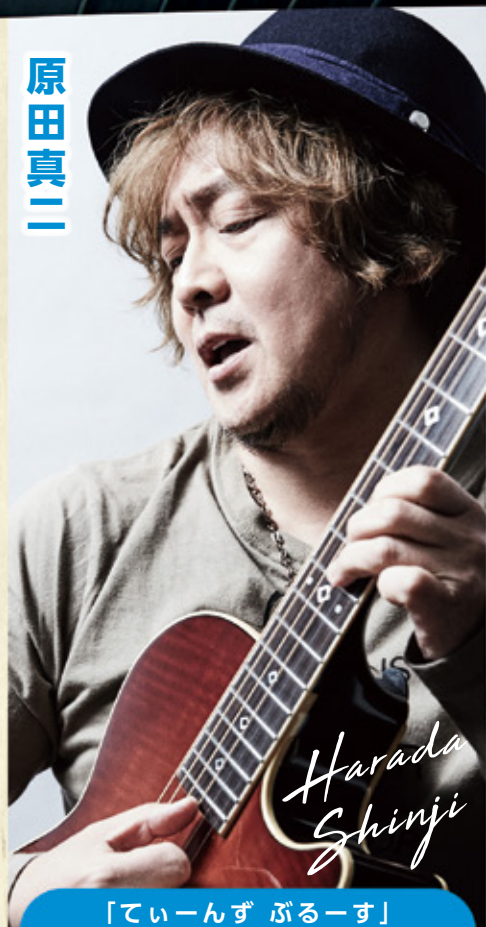


青春ヒットソング グラフィティ

昭和～平成の音楽シーンを彩った3人のアーティストによる磐田オリジナルのスペシャルコンサート。
懐かしい青春ヒット曲の数々をお届けします。

原田真二



Harada
Shinji

「ていんず ぶるーす」
「キャンディ」

沢田知可子



Sawada
Chikako

「幸せになろう」
「会いたい」

サンプラザ中野くん



Sunplaza
Nakano Kun

「Runner」
「大きな玉ねぎの下で」

2020年 **3月8日** (日) 開場 15:30 開演 16:00
竜洋なぎの木会館 (磐田市豊岡 6605-3)

入場料

全席
指定

4,500円 (税込) ※未就学児入場不可

お問い合わせ

磐田文化振興会 ☎ 0538-59-3232
(月曜日、祝日休館、祝日が土曜及び日曜の場合は翌火曜日以降の平日が休館)

チケット販売

発売日

友の会 2019年 12月7日(土) 9:00～

一般 2019年 12月7日(土) 10:00～

販売所

竜洋なぎの木会館・磐田市文化振興センター・
アミューズ豊田・磐田市情報館(ららぽーと磐田 東側入口)
チケットぴあ(Pコード: 160-934)
※磐田市情報館、チケットぴあでは友の会の取り扱いはありません。

青春ヒットソング グラフィティ



原田真二

Harada Shinji

1977年10月、18才で「ていんず ぶるーす」でデビュー。11月「キャンディ」12月「シャドー・ボクサー」と3ヵ月連続でシングルを発売。3枚全てが同時に数々のチャートでベスト10入りし、翌年2月に発売されたファースト・アルバム「Feel Happy」はオリコン初の初登場1位を獲得するという日本音楽史上初の快挙を成し遂げる。他アーティストへの楽曲提供、プロデュース、CFソング、ミュージカル、NHK教育テレビのエンディングテーマ制作、小学校の校歌制作と幅広く活動を展開。心の環境整備を訴えたチャリティー「鎮守の杜コンサート」を開催しNPO法人を設立。平成22年度広島市民賞を受賞、ひろしま平和文化大使を委嘱。NY国連本部国際平和会議・国連軍縮会議をはじめ、欧米・フィリピンと世界中へ活動の場を広げ、東日本大震災被災地での支援ライブも数多く行い、デビュー以来、音楽を通じ、周りを思いやる優しさ「大和」の心を、世界中に届ける活動を展開している。

2019年10月25日デビュー42周年の日に、原田真二の本質であるROCK、その根底にある「ハピネス（幸せ）」と「クライシス（危機）」にフォーカスした名曲を究極のROCKアレンジで新たに表現したアルバム「ROCKS」をリリース。

公式ホームページ <http://www.shinji-harada.com/>

NPO法人ジェントルアース <http://www.gentleearth.org/>



沢田知可子

Sawada Chikako

1987年『恋人と呼ばせて』でデビュー。1991年「会いたい」で日本有線放送大賞受賞。2000年には「21世紀に残したい泣ける名曲」として1位に選ばれる。2003年「生きる力」をテーマにした『GIFT』が人間力大賞の厚生労働大臣奨励賞を受賞。2005年から『ココロとカラダに優しい歌葉』をテーマにした【歌セラピーコンサート】開始。

2016年に長岡大花火大会で、中越地震復興祈願応援ソング『空を見上げてごらん』が12年目に於いて【米百俵尺玉100連発花火】とのコラボレーションが叶う。2010年からは辛島美登里、中西保志、杉山清貴らと「AROUND 40 MEMORY CONCERT」を展開して60カ所以上になる。2011年東日本大震災復興チャリティーソング「花は咲く」に参加。2017年デビュー30周年記念『こころ唄～Best&Cover30～』を発売。2018年は「終活」をテーマにしたアルバム『LIFE～シアワセの種～』を発売し、中西圭三と共に【青春のベストヒットコレクション】コンサートツアーを20箇所回り、昨年は年間70箇所に及んだ。2018年4月からエフエム世田谷、全国コミュニティFMをネットするラジオ番組「アフタヌーンパラダイス水曜日」のレギュラーパーソナリティとして4時間の生放送を行っている。

2019年も各地で【歌セラピーコンサート】をはじめ各ジョイントコンサートを全国的に展開中。心とカラダに優しい歌葉を届けて参ります……Chikaco Ballad Please !



サンプラザ中野くん

Sunplaza Nakano Kun

山梨県甲府市生まれ、千葉育ち。

2年間のアマチュアバンド活動を経て、1984年爆風スランプのヴォーカルとしてデビュー。パワフルで奥深いサウンドにユニークで斬新なパフォーマンスが話題を呼び、若者を中心に圧倒的支持を得る。

1988年「Runner」の爆発的ヒットにより、更に幅広いファンを獲得。

15周年を迎えた1999年4月に爆風スランプは活動休止宣言。

2008年1月から「サンプラザ中野くん」と名前をリニューアルし、ロック歌手として活動している。

2019年6月5日に、新録した「大きな玉ねぎの下で (令和元年 Ver.)」をリリース。